



## 重仮設

15年度上期は、建設鋼材の売り上げが落ちた一方で、リース収入が前年同期より増加し、3カ年

## 丸紅建材リース 清水 教博社長

の中期経営計画で掲げた「賃貸重視の営業力強化」へ一歩を踏み出した年となった。連結子会社も前年と比べて業績を伸ばしてきている。ただ、下期は特に活況な首都圏と東北の2地区で、工事の進捗よく・着工遅れなどが散見され、出荷が先

延ばしになっている影響を懸念している。16年度には新たな中期経営計画がスタートする。さらなる成長路線を

理性を高める取り組みを推進してもらおう。

えていく。

リース単価は、過去と比較すれば改善傾向にあるが、一昨年あたりから横ばいで推移している。

には、本来予定していた工期から時期をずらしての発注も増えるのではな

ばしてきている。また、下期は特に活況な首都圏と東北の2地区で、工事の進捗よく・着工遅れなどが散見され、出荷が先

延ばしになっている影響を懸念している。16年度には新たな中期経営計画がスタートする。さらなる成長路線を

理性を高める取り組みを推進してもらおう。

えていく。

には、本来予定していた工期から時期をずらしての発注も増えるのではな

ばしてきている。また、下期は特に活況な首都圏と東北の2地区で、工事の進捗よく・着工遅れなどが散見され、出荷が先

延ばしになっている影響を懸念している。16年度には新たな中期経営計画がスタートする。さらなる成長路線を

理性を高める取り組みを推進してもらおう。

えていく。

には、本来予定していた工期から時期をずらしての発注も増えるのではな

ばしてきている。また、下期は特に活況な首都圏と東北の2地区で、工事の進捗よく・着工遅れなどが散見され、出荷が先

延ばしになっている影響を懸念している。16年度には新たな中期経営計画がスタートする。さらなる成長路線を

理性を高める取り組みを推進してもらおう。

えていく。

には、本来予定していた工期から時期をずらしての発注も増えるのではな

# 新中計でさらなる成長路線を

今後、2020年東京五輪に向けて関連事業が本格的に動きだす。東京都心の再開発案件の一部を集中していく。

には、本来予定していた工期から時期をずらしての発注も増えるのではな